

たていわの  
ゆとり空間は  
自分時間型

# 自遊人の基地、しらかば公園



ブナは温帯の森の王者。葉の透きとおるような緑が美しく、樹皮には青白い菊の花もようの地衣類をピシッとつけています。ほのかな野趣を演出する館岩の郷土食のぬし、トチの実は、谷間で手のひらのような葉かげで涼風にそよいでいます。



しらかば公園体育館。汗を流して勝ちとるのは、交流のさわやかさです。



ここでは南極北限の野生の楽園。採取のは、温帯の森の精です。



真夏でも手足がこごえそうに冷たい流れ。光の中へ。風の中へ。追い求めるのは、自然に還った心の豊かさです。

＊しらかば公園／開設一九八六（昭〇）・順次増設／総面積九・一ha／多目的広場（四〇〇㎡トラック付き・サッカー面・ソフトボール2面使用可）／テニスコート（全天候型10面）／ゲートボール場（2面）／多目的体育館（バレーボール2面・バトミントン4面使用可）／温泉利用施設計画／キャンプ場／バンガロー（3棟）／オート・キャンプ場（6台）／遊歩道（二周五km）／軽食堂（収容30名）／バーベキュー・ハウス（収容40名）水屋／WC／旗ポール／しらかば公園・しらかば郷土館・展示林等へ施設外フィールド／湯ノ岐川渓谷（施設内貫流）／湯ノ花温泉（二km）／木賊温泉・西根川（六・五km）／館岩村観光光案内所・物産館・館岩川（五km）／前沢ふるさと公園（六km）／水引曲家集落（〇・五km）／たかつえ高原（二・三km）／田代山温泉（車一四km＋徒歩二km 90分。さらに帝釈山一五km 60分）尾瀬沼山峠（四三km）／会津高原周遊ドライブ（最短コース八〇km・七町村フルコース二七〇km）／バス停湯ノ花温泉―会津高原駅（二四km・バス40分）

湯ノ花温泉郷から程なく、湯ノ岐川渓谷沿いの森の中に、屋内外の交歓スポットをちりばめた、しらかば公園。『自然健康村（ヘルシーランド）たていわ』のシンボル施設で、河畔のオートキャンプなど野営プランを拠点に、変化に富む大自然をステージとする多彩なフ

イールド・ワークを楽しめます。ワイルド・ライフに飽きたら、湯の里に下り、ひなびた共同浴場群のハシゴを楽しむがいい。『馳走になります』なんて、村人に声を掛ける気分になれば、旅情の達人。『馳走』するのは『もてなしの心』。やすらぎのある滞在空間づくりに腐心しています。

「冬にも来やれや！アフタースキーは温泉浴がいいさ。」

ここでは、四季折々の湯つたりコミュニティで、都市と山村が共感・共鳴しあいます。

21世紀は、自己実現の時代。自由時間を『余暇』ではなく、個性や創造性を育み、健康を保持するなど、それぞれに自分を回復し、充足するための多様な『体感・文化活動』のチャンスとしてとらえ、スポーツやアウトドア、異文化とのふれあいなどの活動空間が脚光を浴びています。

今こそ、わたくしたちは、自分時間を自ら創造性と主体性をもって楽しむことができる『自遊人』のステージとして、都市との共有を楽しめる、個性と魅力に満ちた、ワイドで多彩な自己実現空間の拡充につとめます。